

## 令和5年度 飛ノ台史跡公園博物館事業計画

### 1 展示事業

事業名	主 題	内 容	期 間	備 考
常設展示	飛ノ台貝塚、市内縄文遺跡の紹介	飛ノ台貝塚、その他市内遺跡からの出土品展示	通年	
屋外展示	炉穴・住居跡等の模型展示	飛ノ台貝塚発掘時の炉穴・住居跡等の模型展示	通年	
企画展①	第22回縄文コンテンツポラリー展	作品展示、パフォーマンスやワークショップ等	7月16日(日) ～ 8月27日(日)	
企画展②	船橋の縄文後期展(仮)	市内の縄文後期の遺跡、遺物に係る展示	11月前半 ～ 2月前半	※予定

### 2 教育普及活動

事業名	内 容	講 師	期 日	回数	備 考
縄文大学	考古学に関する最新情報と研究成果についての講演会	大学教授等	11月22日・29日、12月6日 各水曜日	3	会場： 市民文化創造館
考古学講座	身近な遺跡や地域の歴史等を学ぶ	外部講師、学芸員等	令和4年1月13・20・27日 各土曜日	3	会場： 海神公民館 (共催)
ワークショップ活動	石の勾玉作り等、有料・無料のワークショップを行う。	博物館職員	通年(土・日・祝日、学校休業期間 他)	約300	
まちづくり出前講座	市内公民館等の社会教育施設に出向き、周辺にある遺跡や縄文土器、博物館の紹介等を行う	博物館職員	通年(市内公民館等の依頼による)	未定	
教育フェスティバル	市内遺跡や博物館の紹介、ワークショップ等	博物館職員	10月28・29日	2	会場：総合教育センター ※参加打診中
あるいてみる飛ノ台周辺の遺跡・史跡	飛ノ台周辺の遺跡や史跡を博物館職員が説明しながらあるく	博物館職員	未定	2	共催： 海神公民館
夏休み自由研究支援事業	児童等がスムーズに自由研究を行えるよう、博物館見学や図書資料の提供、アドバイスを行う	博物館職員	夏休み期間中	1	

### 3 博学連携

事業名	内 容	講師	期 日	対象	学校数	備 考
市内小中 特別支援学校 等の授業への 支援協力	市内遺跡の出土品 (主に縄文土器・石 器など)の貸出し	(資料貸出し)	随時	市内小中 特別支援 学校等	2校	—
教育課程に 基づく 博物館見学	縄文時代について の解説	博物館職員、 展示解説 ボランティア	通年	小学校	約17校	主に 5月 ～7月
移動博物館	学校に出向き、縄文 時代あるいは昔の 道具の紹介を行う	博物館職員	通年	小学校	2校	
教育課程に 基づく 職場体験等	教育課程に基づく 職場体験等	博物館職員	通年	中学校	2校	主に 11月 ～1月

### 4 資料収蔵・保管・貸出関係

- (1) 飛ノ台貝塚1・2次遺物登録、報告書作成 通年
- (2) 資料収集・整理・保管業務 通年
- (3) 他博物館・研究機関等への資料の貸出し 随時

### 5 刊行物

- (1) 館報「みゅーじあむ・船橋」の発行 2回/年(第21号・第22号)  
郷土資料館と合同、9月・3月
- (2) 「飛ノ台史跡公園博物館紀要」の発行 1回/年(第20号)

### 6 その他の事業等

- (1) ホームページ、公式Twitter、広報ふなばし等による広報活動
- (2) 総合教育センター「令和5年度キャリアアップのための社会教育施設体験研修」  
(教員のための研修)受入れ 7月～8月(予定)
- (3) 博物館実習生受入れ  
○大学学芸員課程の受入れ 5名 7月～8月

### 7 講師派遣

- 市・教育機関
- (1) 学校教諭等に対する研修会への講師派遣  
その他
- (2) 自治会等からの要望に基づく講師派遣

## 8 調査研究活動

- (1) 取掛西貝塚・飛ノ台貝塚を中心とした縄文時代について

## 9 施設管理

- (1) 防火教育の実施  
自主消防訓練（通報、避難、消火、A E D、消防設備位置の確認） 6月、3月（予定）
- (2) 建築基準法第12条に基づく定期調査（設備）、海神中学校と同時実施

